

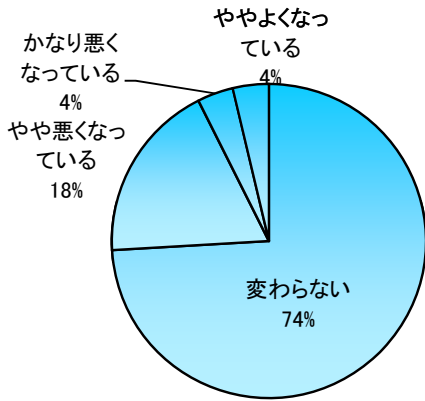
『生活・消費動向について』

平成23年11月24日

税金・社会保険料、教育費が家計を圧迫

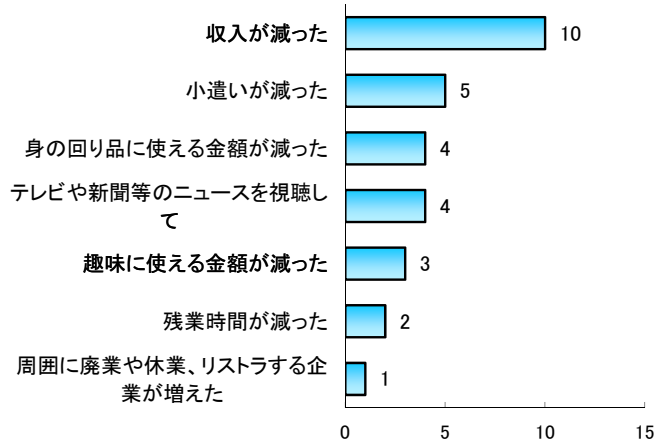
調査期間：11月10日(木)～15日(火)
回答数：54名
回答率：90.0%

Q1 現在の暮らし向きは今年の7～9月期と比べてどのように感じますか？(単一回答)



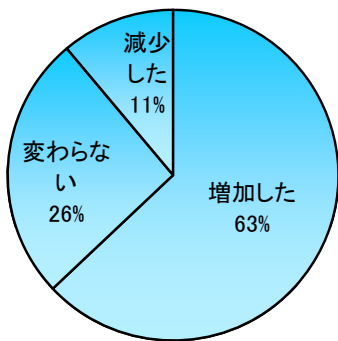
73%(40名)の方が「変わらない」と回答しており、最多回答であった。「ややよくなっている」と4%(2名)の方が回答しているものの、「かなりよくなっている」との回答はなかった。

Q2 Q1で「悪くなっている」と回答された方にお聞きします。どのような時にそう感じますか？(複数回答可)



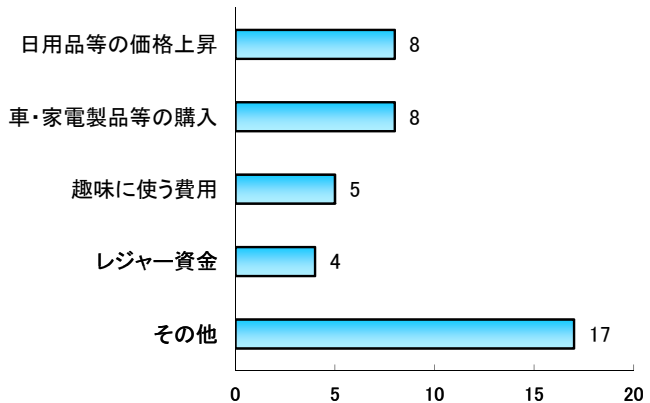
有効回答者数 12名
「収入が減った」が最多回答であり10名であった。8月調査時では暮らし向きが悪いと答えていたのは男性だけであったが、今回は半数である6名の方が女性であった。

Q3 1年前と比べて、あなた又は家族の支出は増えましたか？(単一回答)



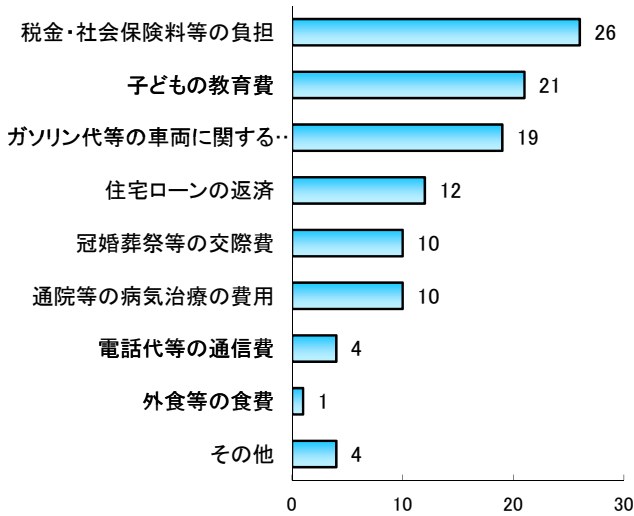
63%(34名)の方が「増加した」と回答。一方で「減少した」と回答した方は11%(6名)であった。

Q4 Q3で「増加した」と答えた方にお聞きします。支出が増えた理由は何ですか？(単一回答)



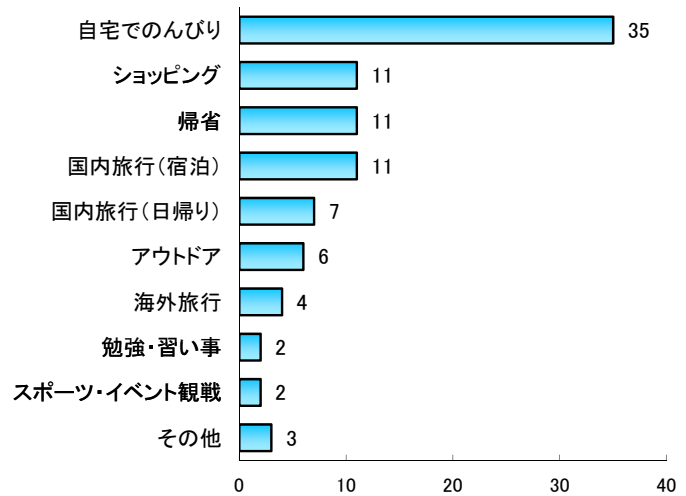
有効回答者数 34名
「その他」と回答された方が17名と最も多く、『教育費』が11名、『医療費』が4名、『子どもが生まれた』、『光熱費』がともに1名であった。

Q5 家計の支出に深刻な影響を与えているものは何ですか？(複数回答可)



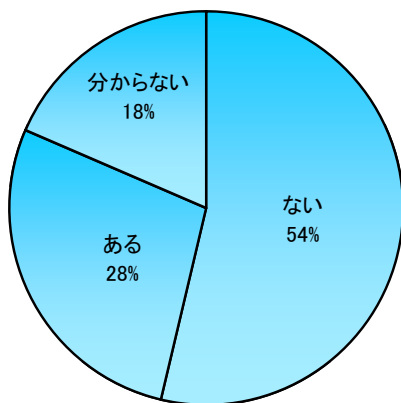
「税金・社会保険料等の負担」が26名で最多回答であった。5月調査時と比べて「冠婚葬祭等の交際費」と答えた方の増加が目立った。その他の回答として「特にない」があった。

Q6 11月～1月の休日(年末年始を含む)はどのように過ごされる予定ですか？(複数回答可)



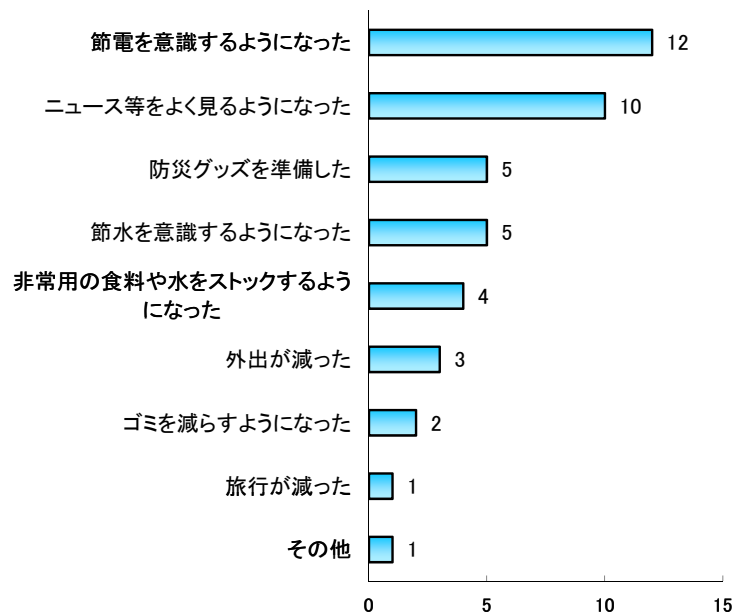
35名の方が「自宅でのんびり」と答え、最多回答であった。ゴールデンウィーク、夏休みと同様に帰省を含め家で過ごす方が多いようである。その他は「仕事」、「家の片付け」等であった。

Q7 震災から約8カ月が過ぎましたが、生活に変化はありましたか？(単一回答)



53%(29名)の方が生活に変化はないと回答。「ある」と答えられた方は28%(15名)となっている。

Q8 Q7で「ある」と回答された方にお聞きます。どのように変化しましたか？(複数回答可)

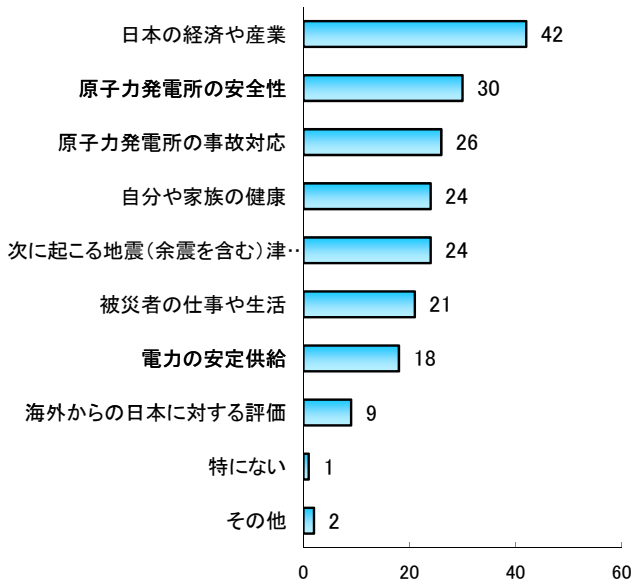


有効回答者数 15名

夏の節電対策もあり12名の方が「節電を意識するようになった」と回答。震災の影響を受け防災グッズの準備や、非常用の水や食料をストックしたと回答している。その他は「食材選びを気をつける」であった。

Q9

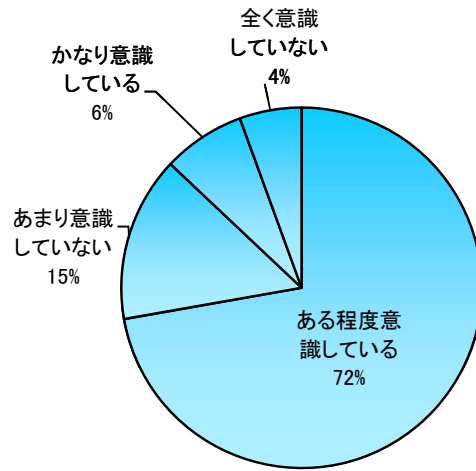
震災後、心配と感じていることはありますか？(複数回答可)



原子力発電所への関心が高まっている。「特になし」と1名の方が回答しているものの、総じて多くの方からの回答があった。その他は「政府の対応」等であり、国の政策に不安感を抱えている方もあった。

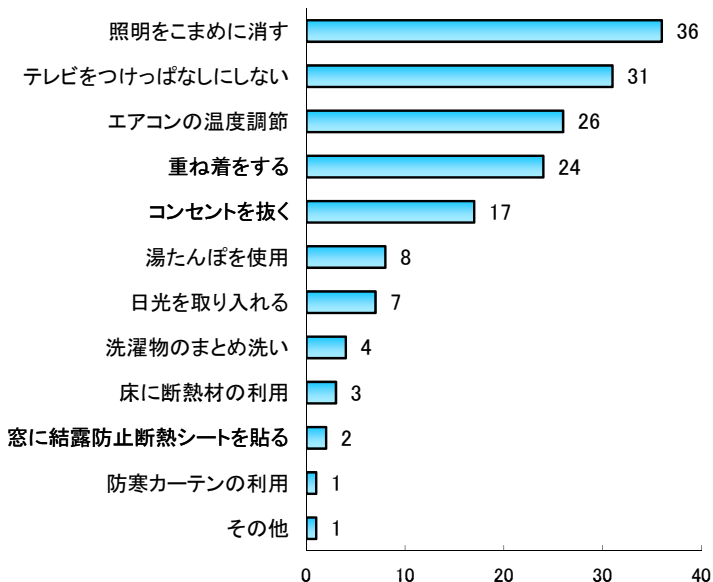
Q10

冬の節電対策に関してどの程度意識していますか？(単一回答)



8月調査であった夏の節電対策と比較すると冬に関して節電を意識している方はやはり少なくなっている。また今回は「全く意識していない」との回答もあった。

Q11 Q10で「意識している」と回答された方にお聞きします。どのような対策を行う予定ですか？(複数回答可)



上位3つに関しては夏と変わらず多くの方が回答している。寒さを防ぐために「重ね着をする」と24名の方が回答した。その他は「LED電球への取り替え」であった。